指定管理者モニタリング評価票 (名

施設名				事業収支(円)				
庄原市斎場•庄原市東城斎場•庄原市高野斎場				収入	利用料金		0	
					指定管理料		60,463,746	
指定管理者					その他		0	
株式会社備北祭典・株式会社日本斎苑グループ 代表					収入計	(60,463,746	
幹事 株式会社 備北祭典				支	人件費		21,594,184	
指定期間 始 令和2年4月]1日	C 左 閉	指定管理事業		事業費等		36,891,417	
海尼朔间 終 令和7年3] 31日	5年間		出	支出計		58,485,601	
所 管 課・室 市民生活課				収支(収入-支出)		1,978,145		
施設の設置目的					収 入		0	
市民に火葬、葬祭等を行うための便宜を供与し、併せて末足の公衆等はみび短がりの増進な図る				支 出		0		
て市民の公衆衛生及び福祉の増進を図る。				収支(収入-支出)		0		
施 設 利 用 状 況								
利用区分	単位	計画		実 績		達成率	前年対比	
利用件数 人		728	708		97.3%	97.3%		

利用者評価

意見箱設置(3斎場)

調査結果

【庄原斎場】「大いに満足」にチェックあり(全3件)

モニタリング評価 利用状況 評価区分 評価 S 施設利用状況 Α 利用者 事業収支 事業収支 評価 Α В 職員配置 Α Ç. 事業実施 Α D 危機管理 職員配置 管理運営全般 Α 施設維持管理 Α サービス向上 Α サービス 事業実施 危機管理対策 Α 向上 利用者評価 В 総合評価 Α 施設維持 管理運営 評 理 等 価 由

適切に管理されている。

施設の老朽化が進み修繕を繰り返し長寿命化に努める中で、火葬の執行に支障が無いよう施設や機器の確認を随時行っている。問題が生じる可能性のある事項については、適宜事前に報告があることで、対応・解決をスムーズに行うことができている。火葬は不定期で多寡もあるが、現在の火葬件数に対応できるだけの能力や技術を持った職員数を確保し、限られた経費の中で業務を遂行している。